

学校再開! まだ遠い「いつもの学校」

6月1日(月)から、待ちに待った学校の再開。物部中学校99名の生徒が、新型コロナウイルス感染の拡大防止対応が始まってから、約3か月ぶりの登校。途中、分散登校等で生徒たちが登校することはあったものの、全校生徒が、一日を通して授業や給食、清掃、放課後の活動に取り組む姿は、今月からの学校再開を待たねばなりません。そして、待望の学校の再開。

生徒が揃うと、学校に元気がわいてきます。職員一同も、コロナ対策の疲れもどこへ、生き生きとした時間が戻ってきたようです。しかしながら、まだまだ「いつもの学校」とはなりません。気を抜くことなく、生徒の安心・安全を第一に、一日でも早く本物の「いつもの学校」にしていきたいと思っています。

さて、最近の学校の様子を紹介します。

分散登校、そして生徒を迎える準備



分散登校時(体力づくり)



分散登校(1年理科)



職員室パソコン(5/29)



身体計測(6/4)



一円融合会から(5/20)

一円融合会の皆様から、消毒剤の提供を受けました。まさに「地域の学校は地域が支える」です。ありがとうございました。

学校が始まりました 6/1~



朝会(6/10)



朝会(校長講話)6/10



避難訓練(竜巻)6/12



避難訓練(竜巻)6/12



朝会(フジカレ・ディスタンス)



朝会(フジカレ・ディスタンス)



避難訓練(火災)6/12



授業(2年理科)6/12

「いつもの学校」。(予断は許されませんが)新型コロナウイルス感染症で、「いつもの学校」は遠いものとなってしまいました。友達との生活・学校の授業・給食・部活動…は、すぐには戻りそうにありませんが、一日一日、一步一步「いつもの学校」に近づいていきたいと思っています。

保護者の方はもとより、地域の方の温かい励ましをこれからもよろしくお願いいたします。

